



ALSO プロバイダーコース

~北里大学~

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもある。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米では多くの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。また米国の家庭医レジデンシープログラムの内、78%がALSOをプログラムに導入している。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに、50ヵ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了した。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれている。ALSOはLDRにおける産科の救急的対処を強調しているが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者-医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれている。プロバイダーコースは二日間。重要レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の9つ。少人数グループによる重要ワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の5つ。オプション・ワークショップ:会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の5つ。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができる。プロバイダーコースの教官になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、2012年9月までに約1,400名がALSOコースを修了した。参加者は産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、救命士そして医学部生などであり、現在あるいは

近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。産科救急医療は、産婦人科医だけではすでに成り立たない状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域でできるかぎり同じレベルの産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人たちをトレーニングする場を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSO であり、今後日本で普及していくことを願ってやまない。

ALSO-Japan 事業執行部

セミナー：ALSO プロバイダーコース

主催：北里大学医学部地域周産期・救急医療連携教育講座（神奈川県寄附講座）

共催：NPO 法人 周生期医療支援機構

日時：2013 年 3 月 2 日（土）、3 日（日）

会場：北里大学病院臨床講義室①～⑤（新棟 2 階）

相模原市南区北里 1-15-1 TEL 042-778-8111（代）当日 call 6605（望月）
（小田急相模大野駅、小田急相模原駅、JR 小淵駅 JR 相模原駅からバスが出ています。駐車場をご利用の方には、駐車券を発行します。）

受講費：29,000 円

公募人数：院内 12 名、院外 12 名

参加申し込み期間：2012 年 12 月 25 日（火）～2013 年 1 月 20 日（日）

【参加申し込みの際しての注意事項】

1. 申し込みは、ご本人が PC メール（motizuki@med.kitasato-u.ac.jp）でお申し込みください。（携帯からのメールは受け付けません。）

題名に、「ALSO 受講」と付け、氏名、ふりがな、名前のローマ字表記、所属（施設名、診療科）、卒業年度、住所、携帯電話番号、PC メールアドレスをお送り下さい。

数日中に返事をお返ししますが、返事が届かない場合には再度お問い合わせください。

2. 受講可能かどうかの通知は、1 月 25 日（金）までにお送りします。通知が着き次第、受講費をお振り込みください。

【お問い合わせ】

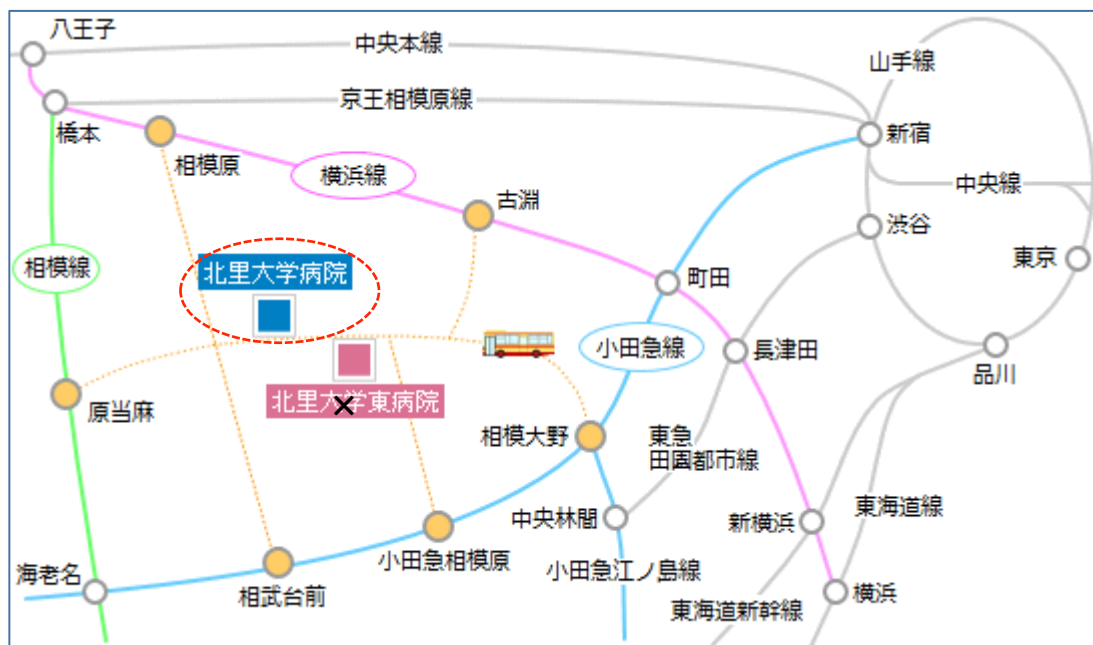
〒252-0375 相模原市南区北里 1-15-1 北里大学病院産婦人科 望月純子宛

TEL 042-778-8414 FAX 042-778-9433

E-mail motizuki@med.kitasato-u.ac.jp

ALSOプロバイダーコース 参加の皆さまへ

相模原市南区北里1-15-1
北里大学病院
TEL 042-778-8111(代)



小田急線「相模大野駅」「小田急相模原駅」
JR線「小淵駅」からバスが出ています

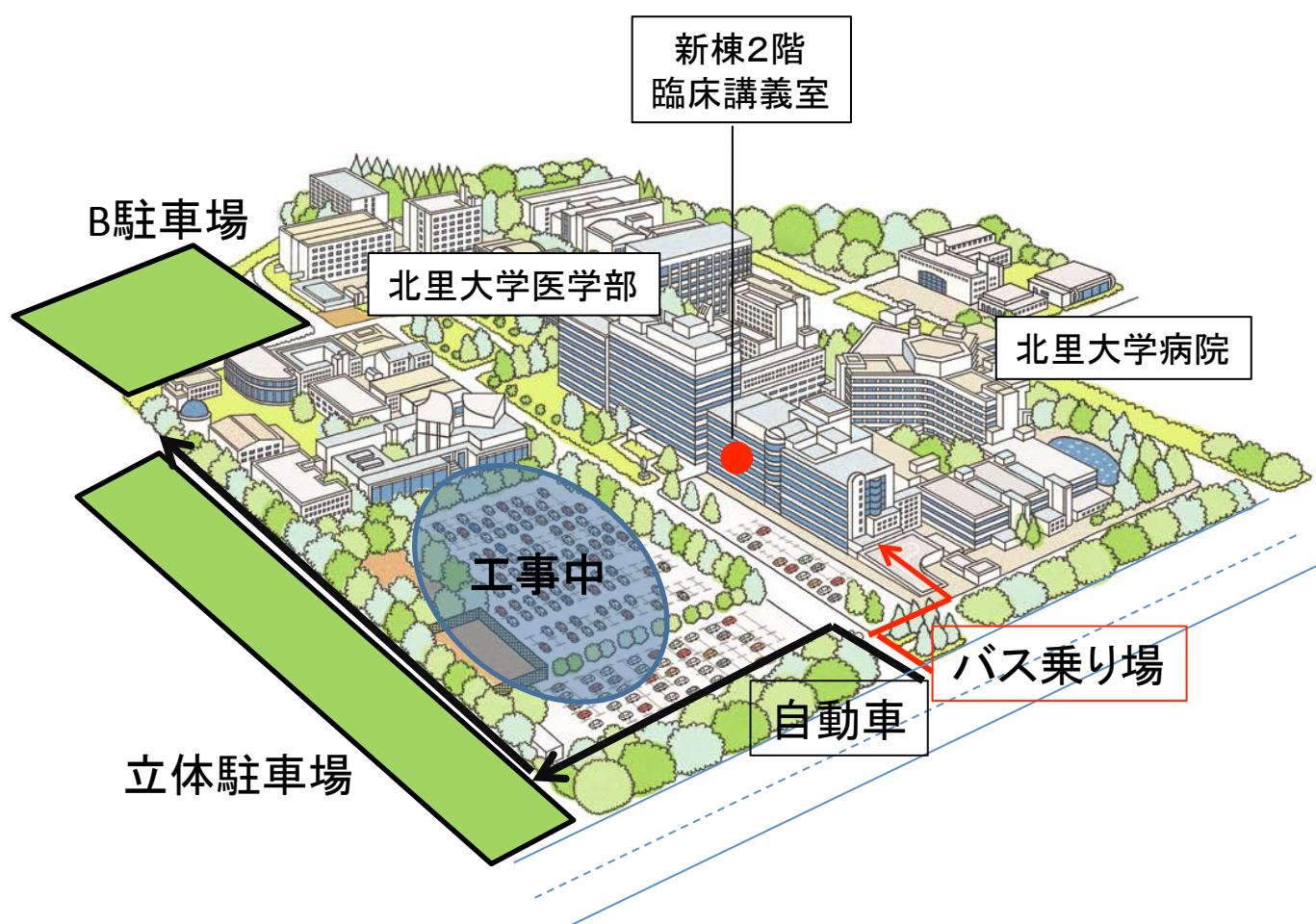
3月2日,3日開催のALSO会場は

新棟2階の 臨床講義室 です.

工事中のため、わかりにくくなっています。

不明の場合は、守衛室または病院受付でお尋ねください。

産科 望月(PHS 6605)



3月2日(土)

8:00 AM – 8:30 AM

受付

8:30 AM – 9:30 AM

L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性

9:30 AM – 10:30 AM

I: Shoulder Dystocia 肩甲難産/正常分娩

10:40 AM – 11:10 AM

F: Labor Dystocia 難産

11:10 AM – 12:20 PM

H: Assisted Vaginal Delivery 吸引/鉗子分娩

12:20 PM – 1:20 PM Lunch (ランチョン)

A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症

1:20 PM – 2:50 PM

J: Post Partum Hemorrhage 産後大出血

3:00 PM – 4:20 PM

E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例

4:20 PM – 5:30 PM

G: Malpresentations/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常

3月3日(日)

8:30 AM – 9:30 AM

K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生(全員講義終了後WS)

9:40 AM – 10:10 AM

D: Preterm Labor and PROM 早産と前期破水

10:20 AM – 12:00 AM

B: Medical Complications & OB Cases 内科的合併症と症例

12:00 AM – 1:00 PM Lunch (ランチョン)

C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血 :

1:00 PM – 2:15 PM

オプションセミナー(妊婦の超音波検査、会陰縫合)

復習セミナー2

写真撮影と準備

2:30 PM – 4:30 PM Written Examination

Megadelivery

しっかり予習して、すっきり合格しましょう! *ALSO-Japan*